

堤防決壊箇所の速やかな応急復旧の実施により、被害の拡大を防止 — 県管理河川の応急復旧(西仁連川(古河市)) —



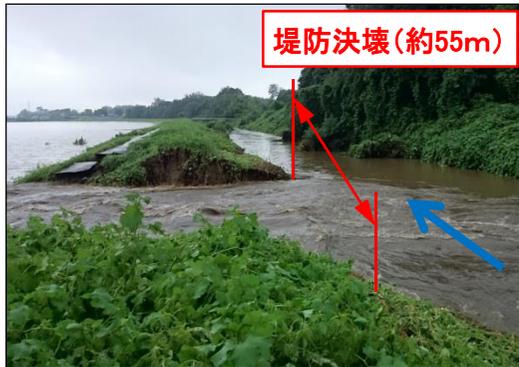
【課題と対応】

- 平成27年9月関東・東北豪雨により、県管理河川の西仁連川では堤防が決壊し、浸水被害が発生。
- 決壊翌日から大型土のうの設置を開始し、9月14日に設置完了。
- その後、鋼矢板等による締切を行い、応急復旧工事が9月30日に完了。

【事業概要】

河川名：一級河川 西仁連川 事業箇所：古河市東山田地先
応急復旧内容：大型土のう N=2,970袋, 鋼矢板締切 N=76枚

被災時



9月10日撮影

西仁連川左岸の堤防が9月10日に決壊し、大規模な浸水被害が発生

➡ 台風期のため、速やかな対応が必要

応急復旧実施



決壊翌日から大型土のうの設置を開始し、9月14日に設置完了

4日間で仮締切が完了

9月11日撮影
(国土地理院HP)

その後、鋼矢板による締切を実施



9月20日撮影

応急復旧完了



10月1日撮影

大型土のう及び鋼矢板締切による応急復旧工事が9月30日に完了

被害の拡大を未然に防止